

事業所名

はなみずき放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

19日

法人（事業所）理念		利用者の人としての尊厳を大切に、地域社会でゆとりと潤いのある、その人らしく、いきいきと自立した日常生活が送れるよう、利用者様本位のニーズに合った福祉サービスの提供に努める。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・会性を基本とした力を伸ばすための支援を提供します。 ・学齢期のライフステージに応じた支援を行います。 ・PDCAサイクルを大切にオーダーメイドの個別支援計画を作成し発達支援を行います。 ・複数の事業を展開する法人の強みを活かし連携しながら個々の特性に合わせた支援を行います。 ・常に家族からの相談に応じる体制を作り家族支援を行います。 ・関係機関との連携を図りながら早期発見・早期支援に努めます。 						
営業時間		平日	9時	45分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
		休日	8時	30分	17時	0分		
支援内容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態に関する細かな観察を行うことと、ご利用中に体調の変化がある場合には、適切な対処（保護者への報告等）を行います。 ・排泄、衣類の着脱、食事、持ち物の管理等基本的な生活スキル、動作の獲得、生活習慣の形成・定着のための支援を行います。 ・排泄…排泄時間の間隔のチェックシートなどを活用した上での声掛け（定時排泄）を行うなど、一人一人に合わせた支援を行います。 ・遊びや活動に合わせて場所を分けたり、タイマーで時間の区切りを示し行動の切り替えを促すなど構造化を行い、わかり易く過ごせるように環境を整えます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階及び特性に配慮した、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるような遊びの提供を行います。（エアトランポリン、パラバルーン、粘土遊び、スライム遊び） ・感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の提案及び支援を行います。（イヤーマフ・補聴器・眼鏡等着用時のサポート体制の整備） ・音楽を聞きながら体を動かしたり動きの模倣を行うことができる活動の提供を行います。（ダンス、リズム遊び） 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの一人一人の特性に合わせたスケジュール表や工程表の提示（イラスト等）を行ったり、自分でスケジュールを立て自分で見通しを持つことや確認を行えるよう支援を行います。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの難しさから生ずる行動の予防や適切な行動への対応の支援を行います。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階や特性に対応するコミュニケーション手段で、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援を行います。（指さし、身振り、書字、タブレットなど電子機器の活用） ・好きな遊びややりたい事を通して許可を得ることや相談・交渉をしていくなど、やり取りの経験を積み重ね、発信する機会を増やしていくように支援を行います。 ・活動の選択肢の提示を行い、自己選択・自己決定ができる環境を整え、子ども一人一人が決定したことを尊重しながら、サポートしていきます。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団や集団での遊びやゲームを通して、ルールや人との関わり方や接し方を学んでいける活動を提供します。（椅子取りゲーム、ひっくり返し競争、鬼ごっこ、ポッチャ） ・発達段階に応じた関わり方を提案し、大人を介在して自分のできないこと、自分の気持ちや情動に気づいたり行動の特徴を理解するなど、自己理解や他者理解への支援を行います。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員や関係機関との情報共有、連携を行います。 ・保護者面談の実施。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・児童センター、プラザへの移行を見据えた支援の提供。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員、関係機関との情報共有、連携 ・防災を含めた地域住民や関係機関との連携。 ・医療機関との情報共有や連携。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・感覚統合理論、ABA応用行動分析、Teacchプログラムの構造化、特性理解等の専門研修を行います。 ・虐待防止、身体拘束等適正化、感染症対策、BCP等の研修を行います。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・サンアップルプールへのプール活動（月各曜日1回、月曜日除く） ・アート作品の掲載、提携 ・車椅子バスケットボール体験会、りんご収穫体験（年1～2回） ・長期休み…公共交通機関を利用した外出活動、外食体験、買い物体験、デイキャンプ、アスレチック・公園への外出など 						